

<p>自治体</p>	<p>今年度の非核平和施策 ①児童、生徒、住民への啓蒙活動や草の根運動への後援・施策 ②市民や団体が実施するピースフェスタ、国民平和行進等、草の根運動への後援・施策や対応 ③今年度の予算額 ④平和首長会議呼びかけのヒバクシャ国際署名について、首長含む自治体での署名状況及び取り組み状況</p>	<p>原爆による被害者関係 ①被爆者団体名 ②被爆者援護施策</p>
<p>豊中市</p>	<p>①平和月間事業・展示 原田小学校6年生平和学習の作品・・・原田小学校6年生が、平和学習の取り組みを通して、それぞれが選んだテーマについて調べまとめたものを展示(8月1日(水)～8月24日(金)岡町図書館。・ほたる平和映画会(蛸池公民館と共催)8月15日(水)蛸池公民館第2集会場。・(1)『大阪大空襲の体験画』パネル展・・・戦争を知る人が少なくなった今、空襲体験者が描いた絵のパネル展を通して、その悲惨な事実を知ることにより、戦争の恐ろしさを語り継ぎ、命の尊さ、平和の大切さを未来へ繋いでいく機会とする。7月28日(土)～8月2日(木)蛸池公民館 (2)『ほたる平和映画会(蛸池公民館と共催)8月15日(水)蛸池公民館第2集会場。・へいむとじんけんパネル展・・・平和に関する新聞記事等の切り抜きや絵本などを玄関ロビーに展示。8月の平和月間において、平和のありがたさと戦争のおろかさを感じる。8月中 蛸池人権まちづくりセンター。・平和月間事業 元ひめゆり部隊員 新川初さんのお話・・・元ひめゆり部隊の新川初さんを講師にお迎えし、戦争体験をお話しいただく。8月29日(水)千里公民館集会所。・平和な世界をこどもたちのために 国連の現場から・・・国連職員(ユニセフ)として、東ティモールなどに派遣された講師の体験から平和について考える。講師:関西学院大学教授・久木田純さん 8月18日(土)中央公民館。・平和月間事業 パネル展とDVD上映・・・大阪国際平和センター所蔵の写真パネル(ヒロシマ・ナガサキ)を展示すると共に、平和づくりへ自ら参加することの大切さを訴えたアニメ映画「つるのつる」を上映し、戦争を実際に体験した人々が減少する現在の世界について考える。8月2日(木)～7日(火) 青年の家のいぶき。・平和月間事業 旭堂南北一人語り「ひ・ろ・し・ま」・・・平和の大切さについて考える機会として広島にまつわる被爆者の思いをテーマとした講話、一人芸を上演。8月18日(土) 伝統芸能館。・(1)「平和と学び」パネル展・・・戦争と被爆の実相や大切さへの理解を深めるとともに、「核兵器のない世界」を目指して子どもたちにもできる取組みがあることを親しみやすく学べるパネルの展示(1)岡町図書館8月1日(水)～8月5日(日)、野畑図書館8月7日(火)～8月10日(金)、千里公民館8月23日(木)～8月29日(水)②「ユニセフってなあに」パネル展・・・ユニセフの歴史や活動内容・現在子どもたちが置かれている厳しい状況について学び、子どもたちにやさしい地球を残すため、ユニセフと一緒に考え、行動することを呼びかけるパネル展。8月11日(土)～8月18日(土) 中央公民館 ③「ヒロシマ・ナガサキの原爆被害から考える平和」パネル展・・・平和な社会を築くため、一人でも多くの市民に原爆の被害と平和についての理解を深めてもらうとともに、核兵器に関する問題について考えるパネル展 8月7日(火)～8月9日(木) 市役所第二庁舎一階ロビー④講演会・・・未定 講師:未定 日時:未定 会場:未定 ・平和月間事業「私たちの街が燃えた～今、平和を考える～」・・・身近な街の戦争の写真や映像を見せ、戦争体験の継承と平和の大切さを考える。8月17日(金)～8月22日(水)庄内公民館。・展示「戦争と平和の本」・・・市内8図書館において、近代から現在までの戦争と平和に関する本を幅広く集め、展示・貸出を実施。 ①8月1日～8月31日岡町図書館・服部図書館・庄内図書館・東豊中図書館②7月1日(日)～8月31日(金)高川図書館・野畑図書館③7月3日(火)～8月30日(木)千里図書館④8月1日(水)～8月29日(水)蛸池図書館・平和月間パネル展「未定」・・・パネルを通して、平和と人権の大切さを確認する機。未定(8月中) 豊中人権まちづくりセンター。・高齢者ふれあい交流会「朗読と創作紙芝居で平和を学ぶ」・・・地域の高齢者や子どもたちと、創作紙芝居や詩の朗読を通して「平和」について共に学び考え、平和の大切さを再確認する。①朗読 朗読グループ草の実会さん②創作紙芝居 菊池和美さん 7月27日(金) 豊中人権まちづくりセンター-老人憩いの家。・人権文化のまちづくり講座「未定」講師:未定 8月中 豊中人権まちづくりセンター。・第67回 戦没者並びに空襲犠牲者追悼式・・・戦没者並びに空襲犠牲者の方々の冥福をお祈りし、平和を祈念する。ご遺族をはじめ市民を対象に。無宗教・献花方式で追悼を行う。10月1日(月) とよなか男女共同参画推進センター すてっぷ。 ※H30年6月11日現在情報、事業内容変更の場合あり。②後援・共催については、市民団体の平和の取り組みへの後援を行っている。③1,060,296円④市長・副市長に署名して頂き、職員には周知し希望者のみ署名にて対応。平成28年度に日本原水爆被害者団体協議会へ送付。</p>	 <p>①豊中市原爆被害者の会②高齢被爆者相談等事業、豊中市内小・中学校への伝承活動</p> 
<p>枚方市</p>	<p>①4月 戦争遺跡 妙見山煙突見学会 7月～8月 平和資料室特別展及び平和映画会 10月 バスで巡る市内の戦争遺跡 10月～11月 戦争遺跡 妙見山煙突見学会 3月 枚方市平和の日記念事業(「平和の燈火」「平和メッセージ発信事業」等)※その他、住民団体や学校単位で希望があれば、戦争遺跡等の見学説明会を随時開催 ②市長メッセージなどの対応をしている③8,516,000円④署名については、市民の自発的、主体的な活動によるものであるとの考えから、「ヒバクシャ国際署名」については署名を控えている。</p>	<p>①「枚方市原爆被害者の会」。「枚方市原爆被害者二世の会」 ②「被爆二世健康管理表」の発行</p>
<p>寝屋川市</p>	<p>①(1)恒久平和を願う市民のつどい(寝屋川市立中央公民館講堂)8月4日(土) ・平和に関する講演会 講師:岸博幸さん テーマ「日本の将来と世界の行方を考える～経済の観点、外交と平和の観点から～」・平和のバラ写真展示。・原爆・戦争パネル展示 ・戦中食「すいとん」試食コーナー 8月7日(火) 恒久平和祈念の式典 市民の皆様から平和の折鶴を募集し、寄せられた折鶴を恒久平和を願う千羽鶴にし、市内平和の塔に捧げる。(2)平和のバラの苗木配布12月1日(土)(寝屋川市立中央公民館講堂)平和のバラを育てることにより幸福と恒久平和を再認識するために、希望する市民に抽選でバラの苗木を配布。(3)親と子の平和バスツアー 8月1日(水)日帰(参加者小学生以上の親子) 舞鶴引揚記念館等 (4)黙祷(庁内放送) 寝屋川市民等来庁者に対し、広島・長崎原爆投下日、終戦記念日に黙祷の呼びかけ②市長の祝電・メッセージの対応を行っています。平和行進時に寝屋川市役所を経由する場合はお茶の接待等を行っています。③平成30年度の非核・平和に関する予算額1,629千円④現在のところ取り組んでおりません</p>	<p>①寝屋川市原爆被害者の会(広長友の会) ②健康診断(年2回)</p>
<p>交野市</p>	<p>①交野市平和祈念のつどい映画会(8月9日実施予定) 平和の鐘打鐘(市内寺院の協力により8月6日、8月9日実施予定)②市長メッセージや後援名義、国民平和行進では会場提供等を実施③304,000円④取り組んでいない</p>	<p>①原爆被害者の会 ②なし</p>
<p>守口市</p>	<p>①8月7～9日、「平和のつどい」(パネル展示、講演会、平和映画会等)を開催②「国民平和行進」の出発の際、激励のメッセージ対応をさせていただいています。③42,000円④検討中</p>	<p>①守口市原爆被害者の会②補助金の交付(守口市から被害者の会へ64,000円)</p>
<p>門真市</p>	<p>①(1)児童、生徒への啓蒙活動・・・平和学習として「社会科」の授業における戦争に関する学習だけでなく、「特別活動」における実地学習を行っている。また、「総合的な学習の時間」「道徳の時間」等における国際理解・多文化共生教育を全小・中学校において進めている。(2)住民への啓蒙活動・・・平和に関する映画会(未定)等を実施予定②(1)事業名:第24回2018ピースフェスタ門真。申請団体:ピースフェスタ門真実行委員会(2)国民平和行進等 市長メッセージを送付する等の対応を実施③4,000円④署名への取り組みなし</p>	<p>①門真市原爆被害者の会②平成24年度より休会のため助成なし</p>
<p>四條畷市</p>	<p>7月27日～28日「平和・人権展」語りつぐ平和の大切さ・平和・人権パネル展 ・語り部コーナー(大阪大空襲と当時の暮らし) ・戦中食試食会 ・映画会「この世界の片隅に」 小学6年生を対象に広島への修学旅行事前学習としてヒロシマ被爆者語り部とパネル展「原爆と人間」を実施 8月6日、8月9日、8月15日 ・黙とう呼びかけ(庁内放送等) 来庁者及び職員に対し、広島・長崎原爆投下日、終戦記念日に黙とうの呼びかけを行う②各団体が実施する平和行進等の受け入れ、市長メッセージ。③平和事務308,000円④取り組みしていない</p>	<p>①活動団体なし ②なし</p>
<p>大東市</p>	<p>①折鶴コーナーの設置 ・千羽鶴の作成 ・平和バスツアー ・ヒロシマ記者事業 ・広報誌や防災無線を使って、広島・長崎の原爆投下時刻、終戦記念日の正午に黙祷 ・平和パネル展 ・親と子で平和を考えるつどい②広援メッセージを送付している。③618千円④昨年度実績なし</p>	<p>①大東市原爆被害者の会②団体補助交付金</p>